

カリキュラムシート

分類番号

A502-220-3

訓練分野	電気・電子系	訓練コース	生産現場におけるネットワークを活用したデータ監視制御技術		
訓練対象者	生産現場のネットワークシステム構築に関する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
訓練目標	遠隔地から生産現場で発生するデータの効率化・最適化をめざして、実践的かつ適切なネットワークシステムの構築・監視・管理に関する技能・技術及び評価方法を習得する。				
教科の細目	内 容		訓練時間	うち実習・まとめ	
			(H)	(H)	
1. コース概要及び留意事項	(1) 訓練の目標		0.5		
	(2) 専門能力の確認				
	(3) 問題点の整理				
	(4) 安全上の留意事項				
2. 監視工程と監視データ	(1) 監視工程の概要		2.0		
	(2) 監視制御システムに必要な要素技術				
	(3) 監視データの種類				
	イ. 設備メーター値 ロ. 各種センサ出力値 ハ. 各種計測装置出力				
3. 監視データ処理端末	(1) 計器出力される電気信号の取り込みとデジタル化		4.0		
	(2) センサ出力のデジタル化				
	(3) データ入力インターフェース				
	(4) 入力された監視データの加工および数値化				
	(5) 監視PCとの通信プログラミング				
4. 総合実習	(1) 現場に即した課題の設定 (例: データ収集監視システム)		11.0	11.0	
	(2) 全体処理の構成				
	(3) TCP/IPプロトコルとデータ送受信形式および手順				
	(4) LAN経由通信プログラミング				
	(5) データ処理プログラミング				
	(6) リアルタイム表示プログラミング				
	(7) 監視データの保存と解析				
	(8) システム 検証 イ. 個別テスト ロ. システムテスト				
5. まとめ	(1) システムの確認		0.5	0.5	
	(2) システムの課題と改善及び評価				
			訓練時間合計	18.0	11.5
使用器具等	パソコン、マイコンボード、各種センサ、LAN機器、GUI型システム開発環境、その他				
養成する能力	生産性の向上を実現できる能力				